

# 運動を楽しみ、健康に気をつけて生活する伊美っ子の育成

## 大分県国東市立伊美小学校

全校児童数	66名		
全クラス数	7	教職員数	19名
体育専科教員訪問学校数			1校
訪問校	姫島村立姫島小学校		
体育専科教員名			荒木 茂

### Plan：取組時の課題と計画

#### 1 取組時の課題

##### ◆体力・運動能力調査結果に次の弱点領域がある

- ・反復横跳び
- ・50m走
- ・シャトルラン

##### ◆運動への愛好度の肯定的回答は高いものの「好き」の割合が県平均より10ポイント低い

#### 2 取組の計画

- ①体育科授業の充実
- ②1校1実践の取組の改善と充実
- ③体力向上プランの作成・実践・検証
- ④体力向上に向けてPTAと連携した取組
- ⑤市内小学校への訪問指導における指導助言

### Do：実践内容

#### 1 体育授業の充実

##### (1) 授業のスケジュール化

- ①サーキット運動をスタートとして、準備運動・主運動につながる運動・主運動・振り返りまでを提示してわかりやすさが運動量や助け合い活動の向上へつながるように取り組み始めた。
- ②単元の初めには、単元の流れを示しめあてを持って授業に取り組みやすいようにした。

##### (2) 解決意欲を促す課題設定

- ①子どもが真剣に取り組めそうな単元や教材の選定を心掛けた。また、子どもの実態に応じた適切な課題を設定した。

#### 2 1校1実践の取組の改善と充実の見直し

- ①子どもたちが自ら進んで取り組めるように、学期毎に内容の見直しを行った。
  - ・1学期 50m走、反復横跳び、ボール投げ
  - ・2学期 持久走、50m走、反復横跳び
  - ・3学期 縄跳び、50m走、反復横跳び

#### 3 市内小学校への訪問指導における指導助言

- ①授業での写真や動画を示しながら、適切な言葉かけが子どもの動きにどのような効果をもたらしたかなどを評価した。
- ②教材研究の方法について、動画検索の方法や子どもへの動画視聴機会等について指導した。

### ●工夫したこと（&苦労した点）

- ①単元や授業に入る前に打ち合わせを行い、準備や役割分担について確認した。支援を要する子どもについての場面や方法について確認した。
- ②体育専科教員が動きのコツをアドバイスするなど出番を決めてポイントを絞った指導に努めた。
- ③子どもの活動時間（運動・助け合い）を確保するための授業の流れを決めた。また、教材教具等の授業の場づくりのための準備や片付けの省力化のために学習時期を近づけた。
- ④助け合い活動を行う作戦タイムなどの時間を最優先して子どもの意欲の持続を図った。
- ⑤子どものやる気のある動きを制限してしまうような教師の強い叱責や、忘れ物による運動の制限について助言することができなかった。

### Check：取組の成果

- ①多くの単元で子どもが意欲的に取り組むことができた。
- ②運動が苦手な子どもが喜びながら取り組む姿を見ることができた。
- ③学級担任が単元構成や授業内容を専科教員と一緒に考えることで安心して授業に臨むことができた。
- ④前年度は取り組めていない単元があった学年も見られたが、体育専科教員のチェックもあり教育課程を計画通り進めることができた。
- ⑤支援を要する子どもへの指導ができることで、子どもの意欲向上につながった。

### Action：今後の課題

- ①子どもの意欲向上のための支援のあり方
- ②教師の効率的な授業準備のあり方
- ③体育専科教員の活用方法

### ◎体力向上の取組がもたらす波及効果

意欲の持続につながる学習過程や教材の工夫をすると、休み時間に進んで練習をしたり、助け合い活動をより活発に行いながら運動したりするようになってきた。

学習の様子 (テニピン)



マラソン大会の様子



体カアップの様子 (なわとび、50m 走)

